



日本共産党千代田地区委員会 暮らし・雇用相談室長
日本共産党千代田区議団 事務局長

こんにちは **牛尾こうじろう** です
耕二郎 2010年3月21日 第9号
(部内資料)

ホームページ：「日本共産党牛尾こうじろう」で検索
Eメール：k-ushio@beetle.ocn.ne.jp

住所：千代田区岩本町1-12-12-301 : 090-2406-7991
事務所：千代田区神田神保町1-40 : 3294-8411

みなさん、こんにちは。
日本共産党千代田区議団事務局長の牛尾こうじろうです。昨年の都議会議員選挙ではみなさんに大変お世話になりました。
私はこの間、日本共産党区議団の事務局長として区議団の活動を支え、またくらしや雇用の相談活動などにとりくみ、区内を歩いてみなさんからお話を聞いています。「激安で大量販売の通販大手の



神田後援会主催の「新春のつどい」で(2月27日)

みなさんの願いを
区政へ届けます

業者に顧客をとられて商売が成り立たない。どうすればいいんだ」という文房具屋さん。「少ない収入なのに医療費が年八万円もかかる何とかしてほしい」というお年寄りの方。区民のくらし、営業の大変さを感じています。
昨年の総選挙では、みなさんの「政治を変えたい」という思いが自公政権を退場させました。しかし、未だ区民のみなさんの大変さは続いています。
私はそうした時だからこそ身近な区政が区民のくらし、福祉を支えることに全力を尽くすことが必要だと思えます。
これから区議団とともに、区民のみなさんの願いを区政に届けるために全力をあげてまいります。みなさんの大きなご支援をどうぞよろしく願います。



昨年は区議団とともに予算要望を提出しました。(09年12月)



雇用・くらし何でも街頭相談に参加しました。(2月20日秋葉原)

参議院選挙勝利へ全力をあげます

多くの人々に希望の灯をともし政治をつくりましょう



今年の七月には参議院選挙がおこなわれます。今度の参議院選挙では、昨年退場の審判が下った自民党政に代わって、どういう新しい政治をつくるか、政治の中身が問われていると思います。

日本共産党は参議院選挙で比例五議席の確保と、東京選挙区（定数五）での党政策委員長で医師でもある小池晃参議院議員の必勝をめざします。

私は、一〇日東京駅丸の内北口で小池晃さんと一緒に宣伝をおこないました。



丸の内北口で訴える小池晃さんと一緒に訴えました(10)

小池晃さんは「国民の力で自公政治を終わらせたいが、今の民主党的政治は、後期高齢者医療制度の廃止の先延ばし、抜け穴だらけの派遣労働法の改正など期待と違うという声があがっている。日本共産

党を伸ばしていただいて、多くの人々が希望が持てる政治をご一緒につくりましょう」と力強く訴えました。



小池晃事務所開きで(2月19日)

信号待ちの人が手を振つての声援、立ち止まって聞いて下さる方もいて励まされました。夏の参議院選挙では、私も全力で頑張ります。

日本共産党ポスターができました



日本共産党の新しいポスターができました。(写真右)小池晃さんと志位委員長の連名ポスターと合わせ、はりだしにご協力下さい

あれやこれや！
牛尾こうじろっこの
これが言いたい！



急いでセーフティーネット整備を

先週、事務所で作業中、神保町で宣伝をしている後援会の方から「ホームレスの男性が助けを求めている」との電話がありました。駆けつけて男性から話を聞くと「2、3日何も食べてない」とのことなので食事をとってもらいました。

この男性は仕事を辞めて以降、日雇い派遣を転々として教会の炊き出しなどで食いつないでいたそうです。生活保護などの利用を勧めましたが、二か月に一度国民年金が振り込まれ、あと二年で厚生年金も上乘せされるので「自力で頑張りたい」と言いました。

年金がきちんと振り込まれるということとは少し前まではまともな仕事をし、年金を納め、普通の生活をしていたということ。それがちょっとした違いでホームレスに。今、誰が同じ目にあってもおかしくありません。本当にセーフティーネットが貧弱な社会を変えなければと思います。